

日本臨床腎移植学会 腎移植専門医更新について

日本臨床腎移植学会
専門医制度委員会

腎移植専門医を取得し登録されている方は、自身の専門医有効期間内に下記の更新条件を満たすよう、単位等を取得し、申請書類を事務局宛に送付して下さい。なお、更新期限については有効期間の1ヶ月前には別途ご案内致します（申請書類見本はホームページに掲載しておりますので、ご参照の上、ダウンロードしご利用下さい）。

記

I. 専門医の有効期間内に教育研修記録として、定められた6つのカテゴリーのうち4カテゴリー以上から、以下を含めて20単位以上の取得を必要とする。ただし下記1~3の条件を満たすことを必須とする。

1. 日本臨床腎移植学会総会に2回以上の出席があること（2単位/1回×2回=4単位まで認める）
2. 日本臨床腎移植学会総会時の教育セミナーに8単位以上の出席があること（注1）
3. 日本臨床腎移植学会主催の集中プログラムに3単位以上の出席があること
4. その他の関連学会・研究会の共催教育セミナーについては、原則1コマ1単位とし、更新に必要な20単位から上記1~3の必須合計単位数を差し引いた不足数に加算することが出来る
5. 現在の認定期間中に経験した臨床経験5症例の詳細を提出した場合、必要な20単位の内の5単位取得と認める。（注2）
6. 内科・小児科系の腎移植認定医の更新に限り、日本腎臓学会の主催・発行する「研修プログラム修了証」を取得し提出した場合、これを必要な20単位の内の5単位まで認める

※必須条件の教育セミナー（上記2）は、総会時のみに行われるものです。関連学会・研究会の共催教育セミナー（上記4）とは異なりますので、必須単位の取得に関しましては十分にご留意ください。

※集中プログラム（上記3）も、教育セミナー（上記2）や関連学会・研究会の共催教育セミナー（上記4）とは異なりますので、十分にご確認ください。

II. 更新申請には腎移植に関する（それ以外は認めない）業績の提出も必須となっている。尚、自家腎移植は認められない。論文、学会発表の合計が登録期間内において3つ以上となるようにすること。

ただし、論文の発表がない場合は以下の通りとなるよう注意すること。

（例：論文3+発表0、論文1+発表2、論文2+発表1、ただし、論文0+発表3の場合、発表は1回以上筆頭演者とする）

提出書類

- ・日本臨床腎移植学会 腎移植専門医更新申請書（一式）

以 上

※注1 大会ごとに1回のコマ数ならびに単位数が異なるため、最低8単位以上となれば出席回数は何回であっても構わない。出席回数にとらわれずに、取得した受講証に記載のある単位数もしくは学会ホームページを参考に合計単位数が8単位以上となるよう取得すること。
(いかなる場合においても受講証の再発行はしておりません。各大会事務局、学会事務局、認定医制度事務局では受講証、出席証明書等の発行はできませんので予めご了承ください。)

※注2 認定更新時の臨床経験：5単位取得条件（内科系、外科系は問わない）

下記を参考にし、現在の認定期間中に経験した臨床経験5症例の詳細を様式CRに記載し提出すること。なお、同一項目5症例でも構わないが、1)～6)のどの項目に属するかは症例報告に明記すること。

- 1) 腎移植に関わるアフェレーシス・透析療法
- 2) 免疫抑制療法の管理
- 3) 術後合併症の管理（感染症、高血圧、脂質代謝異常、高尿酸血症、透析合併症など）
- 4) 腎移植手術（生体・献腎は問わない。腎移植術・腎採取術も問わない。執刀医、助手も問わず、見学でも可）ただし、術者の場合は手術記録のコピーを添付し、見学の場合は手術見学証明書を添付すること。（患者の名前は記載しないか暗号化する）
- 5) 移植腎生検の診断
- 6) 保存期腎不全患者に対する腎移植のオプション提示

※海外留学および疾病などによる休職により延長申請をした場合の更新手続きについて

延長申請後の有効期限2か月前までに簡易書留にて事務局宛に更新申請書類一式をお送りください。
その際は登録延長をされた旨（延長期間、理由など）を書き添えてご提出ください。

日本臨床腎移植学会 腎移植専門医制度委員会
事務局 担当：岩井（医師）・山上（秘書）
〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3
大阪公立大学大学院医学研究科泌尿器病態学内
E-mail：gr-med-ktnintei@omu.ac.jp
HP：http://www.jsCRT.jp/html_doc/recognition/index.html